



2019年5月10日

株式会社 阿波銀行

新たな阿波銀行本店営業部による地域活性化への取り組み
～ 新店営業部の新築および両国橋支店の同所への移転 ～

阿波銀行（頭取 長岡奨）は、本年12月に新築移転オープンする本店営業部に両国橋支店を移転し、これまででない新たなサービスの提供によって来店される皆さまに快適な空間をお届けするとともに、地域の活性化に繋げてまいります。

新しい本店営業部は、徳島市の賑わいの中心地であった東新町商店街の玄関口に移転いたします。基本コンセプト「地方創生・地域活性化への貢献」「お客さまを起点とした銀行サービスの品質向上」のもと、本店営業部と両国橋支店がひとつになることで当地への両店のお客さまの流れをつくり、さらに建物内の約6割をパブリックスペースが占め銀行のお客さま以外の方々にも広くご利用いただくことで、徳島市中心街に多くの人々が集まり賑わいが創出され、ひいては地域の活性化に繋がっていくことをめざしております。また、銀行サービスにおいては、フロアアテンダントという新たな担当を多数名配置いたします。お客さまをロビーでお迎えし、タブレット等の活用によって建物内のさまざまなスペースを利用して自らが対応いたします。店舗とヒトでしか生み出せない銀行サービスの提供によってお客さま感動満足の創造に取り組んでまいります。

新たな試みとなるパブリックスペースでは、2階・3階の吹抜けに面した開放的な空間に、生まれ変わった新ギャラリー「阿波銀プラザ」を設けます。また、1階フロアでは、徳島県内の観光・ショッピング情報が満載したオリジナルの情報端末を配すほか、県内外のお取引先さまや起業を志す方々の商品や製品を紹介するスタートアップショップなどを設けます。さらに、デジタルを駆使した徳島県や当行の歴史・文化の展示や擬似観光体験コーナー、お子さまを対象とした金融・社会を学べるコーナー、プロが選書するライブラリーコーナーなどを設けるほか、趣向を凝らした多種多様なセミナーやイベントを開催してまいります。

東新町に生まれる新たな憩いの場として、また、お客さまと徳島の豊かな未来に繋がる場として多くの皆さまから愛され親しまれる存在となるよう努めてまいります。

記

1. 両国橋支店移転日 2019年12月9日（月）予定
※同日に新店営業部オープン予定
2. 現窓口終了予定日 2019年12月6日（金）予定
3. 移転先 徳島市東新町1丁目29（新店営業部内）
4. その他
 - 両国橋支店の移転・統合にともなう「お取扱店名」・「口座番号」の変更はございません。給与や年金のお振込み、公共料金のお引落とし等についても、従来どおりご利用いただけます。
 - 貸金庫のご利用のお客さまには、お手続き等について別途ご案内いたします。
 - 両国橋支店の現在のATMコーナーについては、引き続きご利用いただけます。

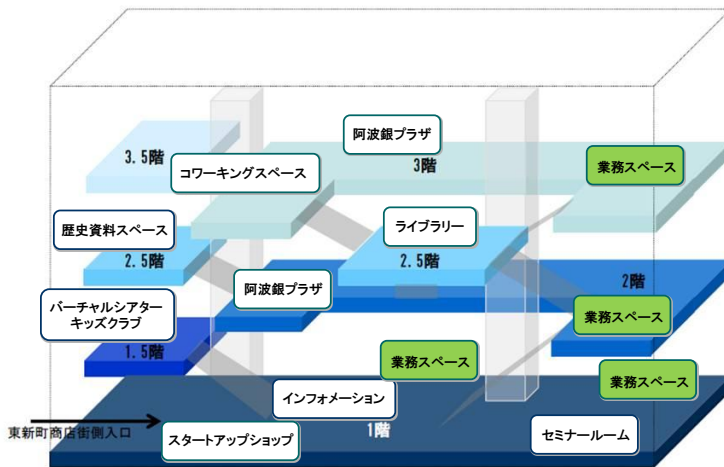
以上

【1日あたり来店見込客数】

- 1,500名 本店営業部と両国橋支店をご利用のお客さま約800名（1日あたり）に加え、各種イベント開催や阿波銀プラザおよびコワーキングスペース等をご利用のお客さまをお迎えし、地域に賑わいを創出してまいります。

(参考)

新しい本店営業部の概要イメージ



敷地面積：1,775 m²

延床面積：4,973 m²

建物規模：地下1階、地上4階、高さ22m

■新本店営業部はパブリックスペース、ATMについて、土日祝日を含め全日ご利用いただけます。

なお、銀行業務スペースにつきましても、土日祝日を含め各種金融商品や個人ローンなどご相談からお申込み等ご利用いただけます。

■パブリックスペース

(阿波銀プラザ)

県民向け無料ギャラリー

(コワーキングスペース)

誰でも自由に仕事・勉強ができ、情報交換や出会いの場となるスペース

(歴史資料展示)

デジタルによる徳島県および阿波銀行に関する歴史資料展示スペース

(バーチャルシアター・キッズスペース)

映像によって擬似観光体験ができるスペース

金融や社会についてのお子さま向け学びのスペース

(スタートアップショップ)

お取引さまや起業を目指す方々の商品展示・サンプリングスペース

(ライブラリー)

プロの選書によるライフスタイルを豊かにする本・雑誌の読書スペース

(インフォメーション)

デジタルサイネージにより金融・観光・イベント情報を提供

(セミナールーム内・あわぎんBASE)

セミナールーム内にスタジオ機能を設け、新本店営業部内で行われるさまざまなイベントや地域の情報をSNS等で発信。



3F



2F



1F



B1F